

冬型野外イベントにおける外国人観光客誘致の可能性 『さっぽろ雪まつり思い出カメラ』 BLE Beacon 実証実験を実施

株式会社ラプト（本社：札幌市中央区 代表取締役：小賀朋加）は、株式会社NTTデータ北海道（本社：札幌市中央区 代表取締役社長：米岡信雄）、株式会社ネクステック（本社：札幌市北区 代表取締役：大石憲且）と協力し、北海道札幌市で開催される冬型野外イベント「第66回さっぽろ雪まつり」において、2015年2月8日（日）と9日（月）の2日間、会場に設置したBLE BeaconとiPadを活用し、来場者に「オリジナルカメラエフェクト」で、思い出の写真撮影を楽しめるアプリを体験してもらう実証実験を実施いたします。

● 実証実験の概要

札幌市における冬の観光イベントにおいて、海外からのお客様をさらに増員するためには、魅力的なコンテンツの提供やWiFi環境などモバイル端末に対する施策が必要条件の一つと考えます。今回は、BLE BeaconとiPadを活用したアプリを体験してもらう事で、イベントに参加した思い出が今まで以上より深いものになると期待されます。また、アプリの稼働情報をクラウドサーバに収集し、会場の動向分析等に繋がる基礎データを検証します。WiFi環境については、アプリと連携した臨時的「フリーWiFiスポット」を整備することにより、主催者側が公開する情報等を受け取りやすくすると同時に、観光客自身がSNSなどを活用して情報発信する機会が増えることになり、イベント会場の様子などを、より多くの外国人観光客に拡散することが可能となります。

● 「さっぽろ雪まつり」国際広場（西11丁目会場）における実証実験

外国人観光客の多く集まる「国際広場（西11丁目会場）」において、「国際雪像コンテンツ」に出品される雪像（12体）に「BLE Beacon」を設置し、雪まつりに訪れた外国人観光客が、簡単な操作で思い出に残る写真を撮影でき、FacebookなどのSNSに投稿することができる機能を有したアプリを使用し実証実験を行います。

・実証実験サイト：<http://sapporo-snowcam.lapt.jp>

● 実証実験の調査内容

今回の実証実験では次の内容について調査いたします。

- ・寒冷地野外における、「BLE Beacon」の電波強度調査、反応（距離監視状況）調査
- ・寒冷地野外における、可搬式無線LAN（WiFi網）の電波状況
- ・「BLE Beacon」と可搬式無線LAN（WiFi網）との連携調査
- ・観光地におけるスマートフォンアプリの優位性について
- ・外国人観光客の「アプリ」「BLE Beacon」に対する意識調査、及び会場における動向調査

● 今後の展開

今回の実証実験の結果をもとに、今後、寒冷地野外環境の他、観光分野、流通分野等、様々な利用環境のもと、「BLE Beacon」「スマートフォンアプリ」「WiFi」「行動分析」を連携させたサービスを検討してまいります。

■ 主催

- ・株式会社ラプト (<http://www.lapt.co.jp>) 企画・アプリ開発・フィールドテスト
- ・株式会社NTTデータ北海道 (<http://www.nttdata-hokkaido.co.jp>) 進行管理・サーバー構築
- ・株式会社ネクステック (<http://www.nextech.co.jp>) WiFi環境（ポジモ）提供・フィールドテスト

■ 協力

- ・株式会社協和エクシオ ・さくらインターネット株式会社 ・東日本電信電話株式会社北海道支店

■ 本件に関するお問い合わせ先

- ・株式会社 ラプト 札幌本社 小賀 TEL：011-640-6111
- ・株式会社 NTTデータ北海道 第一ビジネス事業部 ソリューション営業部 佐藤/上本 TEL：011-281-7007
- ・株式会社 ネクステック 製品事業部 伝法/高橋 TEL：011-729-3711